

# 宿泊税制度の概要

## 「大阪府観光客受入環境整備の推進に関する調査検討会議」からの提言

- n 近年、来阪する観光客、特に外国人観光客が急増しているが、それに伴う受入環境整備など、大阪府として対応すべき行政需要の増大への取組みが喫緊の課題となっている。
- n 将来的に、観光を大阪の経済を牽引する成長産業としていくためには、魅力あふれる観光資源づくり、効果的な誘客なども併せ、観光振興の取組みを積極的に推進する必要がある。
- n そのため、一定規模の財源を安定的、継続的に確保する必要があることから、東京都の「宿泊税」を参考に、**法定外目的税として、府内の宿泊施設に一定以上の室料価格で宿泊する者に対し、課税する制度の創設についての検討を提言する。**

## 宿泊税の制度概要

### 条例名 大阪府宿泊税条例

(平成28年7月公布、平成29年1月施行、  
平成29年7月一部改正施行)

### 目的

世界有数の国際都市大阪を目指し、都市の魅力を高めるとともに、観光の振興を図る施策に要する費用に充てるため、法定外目的税として宿泊税を課する

(法定外目的税…条例で定める特定の費用に充てるために道府県が課することができるとして地方税法第4条、第731条に規定)

1. **納税義務者** 旅館業法に規定する大阪府内のホテル、旅館、簡易宿所、特区民泊における宿泊者  
(現在、課税対象施設に住宅宿泊事業法に基づく民泊施設を追加するための条例改正に係る総務省協議中)

### 2. 税率

宿泊料金 (1人1泊)	税率
10,000円以上15,000円未満	100円
15,000円以上20,000円未満	200円
20,000円以上	300円

※宿泊料金は1人1泊の素泊まり料金

### 3. 税収規模

約10億円  
(H29当初予算：10.9億円  
H29最終予算：7.5億円)

### 4. 徴収方法

特別徴収による(前月分を当月末までに申告納入)  
(特別徴収…宿泊施設の経営者等(特別徴収義務者)が、納税義務者である宿泊者から税金を徴収し、一括して納入する方法)

5. **制度検証** 5年ごとに、施策の効果、条例の施行の状況を勘案し、宿泊税制度のあり方について検討を行う

6. **実績の公表** 納税者(宿泊者)に対する説明責任を果たすため、毎年度、事業実績をとりまとめ、HP上で公表

# 税率・税収規模の考え方

## 税率等の考え方

- n 宿泊料金に応じ担税力を勘案しながら、納税者に著しく過重な負担とならないよう、また、東京都の税率等も参考にした。
- n 特別徴収義務者の事務負担や納税者に対する分かりやすさという点から、税率は定額とした。
- n 宿泊料金の1%程度の額を目安に最低税率を設定するとともに、宿泊料金に応じ担税力を勘案し累進的に税率が上がるように段階的に税率を設定した。
- n 大阪府内のホテル等の平均的な1人1泊の宿泊料金が概ね1万円であったことから、この金額を上回る宿泊料金を支払う宿泊者については、一定の担税力があるものとし、当該宿泊に対して課税することとした。  
⇒その他、徴税コスト、納税者の負担感、簡素な制度とすること等を総合的に勘案し、税率等を設定したもの。

## 税収規模の計算について

- n 宿泊旅行統計調査報告(平成27年6月 観光庁)の大阪府延べ宿泊者数及び大阪府観光客受入環境整備の推進に関する宿泊実態調査報告書(平成27年6月 大阪府)の宿泊者数(宿泊単価別)をもとに試算。
  - ① 宿泊旅行統計調査報告の延べ宿泊者数(旅館、ホテルそれぞれ)に、宿泊実態調査報告書の宿泊単価ごとの宿泊者数割合を乗じ、宿泊単価別の宿泊数を推計。
  - ② 推計した宿泊単価別の宿泊数に税率を乗じ、税収規模を試算。

### 大阪府延べ宿泊者数(H26) 宿泊単価ごと宿泊者数割合(H26)※

延べ宿泊者数		1万円以上 1.5万円未満			1.5万円以上 2万円未満			2万円以上		
旅館	454千人	旅館	43.6%	-	-	-	ホテル	23.3%	4.5%	2.8%
ホテル	26,437千人	ホテル	23.3%	4.5%	2.8%					

宿泊旅行統計調査報告

「大阪府観光客受入環境整備の推進に関する宿泊実態調査報告書」より抜粋  
※割合は端数処理をしているため、本資料上での計算は一致しない

### 税収規模の試算

	1万円以上 1.5万円未満	1.5万円以上 2万円未満	2万円以上
宿泊数①	6,355千人	1,195千人	730千人
	×	×	×
税率	100円	200円	300円
税収規模②	636百万円	239百万円	219百万円

計 約10.9億円

- 宿泊税は、平成**27**年**12**月の「大阪府観光客受入環境整備の推進に関する調査検討最終報告」（以下、「最終報告」という。）で示された「大阪の観光振興にかかる施策の柱」である、観光客の受入環境整備や、魅力づくり・プロモーションの推進の取組みに活用する。
- 活用にあたっては、「大阪が世界有数の国際都市として発展していくことを目指し、都市の魅力を高めるとともに、文化や歴史、自然、スポーツなどの資源を活かした観光振興を図る施策に要する費用に充当する」という附帯決議（平成**28**年2月府議会 府民文化常任委員会）の趣旨・考え方を踏まえ、進めていく。
- 具体的な事業については、最終報告で示された2つの施策の柱を踏まえた「大阪都市魅力創造戦略**2020**」における重点取組を中心に検討する。

# 「大阪都市魅力創造戦略2020」における重点取組（例）

大阪府観光客受入環境整備の  
推進に関する調査検討会議

大阪の観光振興に  
かかる施策の柱

観光客と地域住民相互の  
目線に立った  
受入環境整備

旅行者の利便性 向上	Wi-Fi設置の拡充	集客スポット等へのWi-Fi設置に係る初期費用補助など、設置拡充にむけた支援を実施
	公共交通機関等と連携した受入環境の整備	乗継利便性の向上を図るため、駅の案内モニターの設置や経路床面表示等の整備を促進
	観光公衆トイレの整備促進	トイレの快適性向上や美化促進を図るため、便器の洋式化・自動洗浄化等の整備を促進
	宿泊施設における「おもてなし」環境の整備促進	宿泊施設において、利用者の利便性向上につながる施設整備を促進
観光案内機能の 強化	大阪おもてなしステーションの運営	JR大阪駅構内において、各種相談や観光案内等と、外貨両替等のサービスを一体的に提供
	観光客への情報提供機能の充実	スマートフォンのGPS機能を活用した観光施設の案内等のサービスの構築、ガイドマップの作成等
	観光案内板等の整備促進	旅行客の円滑な目的地移動や観光施設等の情報収集のための観光案内板等の整備を促進
	観光ボランティアの育成	学生や留学生などを観光ボランティアとして育成し、主要ターミナル等で旅行者等を案内
インバウンド受入 環境の整備	多言語対応の強化	宿泊施設等における多言語対応などの取組み支援、多言語メニュー作成サイトの構築・配信、多言語ガイドブックの拡充
	外国人旅行者の災害時における安全確保	外国人旅行者が災害発生時に必要な情報を入手できる環境整備やサポート体制の構築

魅力づくり及び戦略的な  
プロモーションの  
推進

大阪の文化・食の 魅力発信	世界に発信する「大阪文化の祭典」	国内外のアーティストの招聘、大阪の多様な文化事業との連携による発信力強化等
世界第一級の文化・ 観光拠点形成・発信	水と光のまちづくりの推進	水辺に集い憩う水都大阪の修景づくりや水辺の魅力創出、水都大阪ならではの魅力的な光の景観創出
	百舌鳥・古市古墳群の魅力創出	世界遺産登録後を見据えた来訪者対策計画に基づく整備推進
	ストーリー性をもたせた大阪魅力の再編集・発信	大阪の魅力スポットを巡るルートを、地域性によってストーリー性をもたせ再編集、発信
多様な観光資源の 発掘・発信	国内外の人々を惹きつけるキラコンテツの創出	話題を集め、国内外から多くの人を誘客する起爆剤となる事業を実施
	ナイトライフカルチャーの発掘・創出	さらなるクオリティの向上等、大阪・光の饗宴の魅力向上

# 宿泊税を活用した観光振興施策（平成28年度）

大阪府観光客受入環境整備の  
推進に関する調査検討会議

(千円)

		事業名称	事業内容	28年度宿泊税充当実績額
大阪の観光振興にかかる施策の柱	観光客と地域住民相互の目線に 立った受入環境整備	u 大阪おもてなしステーション整備運営費	<ul style="list-style-type: none"> <li>近年の旅行者の急増に伴う相談等の増加や多様化する旅行者のニーズへ対応するとともに、更なるリピーターの確保をめざし、外貨両替等の民間が実施するサービスと連携して、旅行時のトラブル対応などを一体的にワンストップで提供する場として「大阪おもてなしステーション」を整備。</li> </ul>	35,449
		u 外国人旅行者安全確保事業費	<ul style="list-style-type: none"> <li>外国人旅行者が急増する中、災害時における外国人旅行者の安全確保が急がれることから、災害時における外国人旅行者支援フロー（案）を作成。</li> </ul>	731
		u 大阪おもてなし環境向上のための水準調査事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>観光庁の「受入環境整備水準の評価ガイドライン」を基に、府内の宿泊施設や観光施設など、旅行者を受け入れる諸施設における受入環境整備の水準調査を実施。</li> </ul>	1,480
魅力づくり及び 戦略的なプロモーション 推進		u 国内外からの誘客促進事業費	<ul style="list-style-type: none"> <li>御堂筋、水の回廊、太陽の塔などの大阪のシンボリックなエリアにおいて、国内外に発信できる集客装置を活用して国内外からの話題を集め、多くの方が大阪に来ていただくための起爆剤となるような誘客促進事業を実施。</li> </ul>	30,000
		u 水都大阪観光資源整備事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>水の回廊を中心に、水辺の魅力を今後、さらに国内外から大阪を訪れる人々に満喫していただくため、最重要拠点である「北浜・中之島東部エリア」において、アート空間や水上ステージ等、船から見える景色、船が行き交う景色を意識した魅力空間創出のための調査・設計を実施。</li> </ul>	19,998
(運用に係る費用)		u 宿泊税導入推進事業費	<ul style="list-style-type: none"> <li>特別徴収義務者に対する徴収奨励金及び徴税費用等</li> <li>制度周知のための広報経費等</li> </ul>	3,884

宿泊税充当額合計	91,542
----------	--------



# 宿泊税を活用した観光振興施策（平成29年度）

大阪府観光客受入環境整備の  
推進に関する調査検討会議

(千円)

	重点取組に基づく実施事業	事業内容	29年度宿泊税充当額		
			当初予算額	最終予算	
大阪の観光振興にかかる施策の柱	観光客と地域住民相互の目線に立った 受入環境整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>Osaka Free Wi-Fi設置促進事業費</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>府域における観光コース等を中心とした地域・エリアについてWi-Fi整備計画を策定し、集中的に整備を実施</li> </ul>	126,688	42,024
		<ul style="list-style-type: none"> <li>公共交通機関等と連携した受入環境整備事業費</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>乗継利便性の向上を図るため、乗継駅における案内モニターの設置や経路床面表示等の整備を促進</li> </ul>	24,000	24,000
		<ul style="list-style-type: none"> <li>宿泊施設の「おもてなし」環境整備促進補助金</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>宿泊施設における多言語化やIT環境の整備など、利用者の利便性向上につながる施設整備を促進</li> </ul>	50,000	41,304
		<ul style="list-style-type: none"> <li>「トラベルサービスセンター大阪」運営事業費</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>JR大阪駅において、各種相談や観光案内、外貨両替等の旅行者の利便性向上のサービスを一体的に提供</li> </ul>	36,027	32,633
		<ul style="list-style-type: none"> <li>多言語観光マップ作成事業負担金</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>府域の観光情報を掲載した大阪全体の観光マップを、多言語で作成</li> </ul>	41,523	20,183
		<ul style="list-style-type: none"> <li>市町村観光振興支援事業補助金</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>府域全体の受入環境整備を加速化し、集客促進を図るため、市町村が実施する観光振興事業を支援</li> </ul>	80,000	51,239
		<ul style="list-style-type: none"> <li>観光施設等国際化支援事業費</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>府内観光施設及び府有施設における案内表示の多言語化など施設整備を促進</li> </ul>	70,000	0
		<ul style="list-style-type: none"> <li>食でおもてなし・多言語メニュー作成支援事業費</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>多言語メニュー作成システムとあわせ、多言語メニューを置く飲食店を検索できるサイトを構築・配信</li> </ul>	15,487	9,890
		<ul style="list-style-type: none"> <li>外国人旅行者安全確保事業費</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>外国人旅行者が災害発生時に必要な情報を入手できる環境整備やサポート体制の構築</li> </ul>	4,546	4,546
		<ul style="list-style-type: none"> <li>警察車両（パトロールカー）の英語表記</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>外国人旅行者が安全安心に滞在できるよう、警察車両（パトロールカー）の英語表記を実施</li> </ul>	6,354	5,529
魅力づくり及び戦略的な プロモーションの推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>大阪文化フェスティバル事業費</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>国際エンターテインメント都市として、大阪を国内外にアピールし、かつてない新たな都市型の文化フェスティバルを実施</li> </ul>	76,905	76,905	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>アートスポット魅力創出發信事業費</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>大阪の都市魅力を向上させ、観光集客につながるような新たなアートスポット（名所）の創出に向けた調査検討の実施</li> </ul>	5,000	5,000	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>水と光とみどりのまちづくり推進事業費</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「北浜・中之島東部エリア」での水辺のにぎわい空間創出のための施設整備や、八軒屋浜を核とした舟運拠点空間の創出に向けた基本計画の策定</li> </ul>	153,630	85,953	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>大阪ストーリープロジェクト事業費</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>大阪の魅力スポットを巡るルートを、歴史や文化、地域性によってストーリー性をもたせ再編集、発信</li> </ul>	45,432	24,829	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>国内外からの誘客促進事業委託料</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>国内外からの話題を集め、多くの人を誘客する起爆剤となる事業を大阪のシンボリックなエリアにおいて実施</li> </ul>	60,000	60,000	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>ナイトカルチャー魅力創出事業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>御堂筋イルミネーションの中央エリアを圧倒的な光空間を創出する事業として新たに構築するとともに、国内外の旅行者から要望が多いナイトカルチャーの発掘・創出</li> </ul>	195,489	195,489	
(運用に係る費用)	<ul style="list-style-type: none"> <li>宿泊税導入推進事業費</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>特別徴収義務者に対する徴収奨励金及び帳票等の徴税費用等</li> <li>制度周知のための広報経費等</li> </ul>	9,132	9,124	
(導入に係る費用)	<ul style="list-style-type: none"> <li>宿泊税導入推進事業費（28年度導入経費への充当）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>税徴収に係るシステム開発経費等、宿泊税導入に係る経費（H28予算額：271,369千円）の償還分（*複数年で償還）</li> </ul>	92,787	61,352	
合 計			1,093,000	750,000	

# 宿泊税を活用した観光振興施策（平成30年度）

大阪府観光客受入環境整備の  
推進に関する調査検討会議

(千円)

	事業名称	事業内容	30年度宿泊税充当額
			当初予算
大阪の観光振興にかかる施策の柱	観光客と地域住民相互の目線に立った 受入環境整備	Osaka Free Wi-Fi設置促進事業費	46,000
		宿泊施設おもてなし環境整備促進事業費補助金	40,000
		トラベルサービスセンター大阪運営費負担金	35,202
		市町村観光振興支援事業費補助金	80,000
		飲食店おもてなし環境整備促進事業費	11,200
		外国人旅行者安全確保事業費	914
		大阪・梅田駅周辺案内表示（サイン）整備事業費補助金	23,288
		大阪ストーリープロジェクト事業費	44,926
		水と光とみどりのまちづくり推進事業費	29,500
		市町村災害時多言語ボランティア確保支援事業費補助金	500
公共交通機関等と連携した受入環境整備事業費	24,000		
魅力づくり及び 戦略的なプロ モーション推進	国内外からの誘客促進事業費	国内外からの話題を集め、多くの人を誘客する起爆剤となる事業を大阪のシンボリックなエリアにおいて実施	60,000
	ナイトカルチャー魅力創出事業費	御堂筋イルミネーションに加え、ビル空間や公開空地などの公共空間を活かした様々な光のコンテンツや演出による光空間の創出と国内外の旅行者から要望が多いナイトカルチャーの発掘・創出	202,549
	大阪文化フェスティバル事業費	大阪の都市魅力を創造していくため、文化を核とした大阪発展のムーブメントにつながるプロモーションとして、大阪文化芸術フェスを実施	80,556
(運用に係る費用)	宿泊税導入推進事業費	特別徴収義務者に対する徴収奨励金及び徴収費用等 制度周知のための広報経費等	34,596
(導入に係る費用)	宿泊税導入推進事業費（28年度導入経費への充当）	税徴収に係るシステム開発経費等、宿泊税導入に係る経費の償還分等（*複数年で償還）	64,769

宿泊税充当額合計	778,000
----------	---------



# (参考) 大阪府宿泊税条例の変遷

	議決	施行日	課税対象(改正内容)	改正理由
制定時	平成28年 2月議会	H29.1.1	ホテル営業、旅館営業	—
第1回 改正	平成28年 9月議会 (後半)	H29.7.1	<u>追加</u> <u>簡易宿所営業、特区民泊</u>	<p>規制緩和(※)を受け、今後、簡易宿所や特区民泊の認定施設の増加が見込まれること、簡易宿所や特区民泊において、宿泊税の課税対象となる1万円以上の料金設定が見られること等を踏まえ、公平性の観点から、課税対象施設の追加を行う。</p> <p>※ 旅館業法における「簡易宿所営業」の面積要件等の緩和、(平成28年4月1日) 「特区民泊」の最低滞在日数が7日から3日に短縮(府条例:平成29年1月1日、 国施行令:平成28年10月31日)</p>
第2回 改正	平成30年 2月議会	H30.6.15	ホテル営業、旅館営業を統合し、「旅館・ホテル営業」に修正	旅館業法が改正され、ホテル営業及び旅館営業の営業種別が統合されたため
		総務省 協議中	<u>追加</u> <u>新法民泊</u>	課税対象となる1万円以上の宿泊料金設定を行っている民泊施設が見受けられる中、「住宅宿泊事業法」の成立を受け、新法民泊についても、公平性の観点から、課税対象施設の追加を行う。